

組織名	さわやか上稲田				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 24 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 24 ha	7 km	7.8 km	6 km	3 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	9 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	10 年目
農業者以外の構成団体	99区及び100区自治会 西根集会所等				
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の西部に位置し、農業改善事業（昭和50年代）によって基盤整備された水田地帯です。 この事業を始める以前からも2つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。</p>				

◆上半期の活動報告◆

施設の維持、農地等の保全



いつ: 令和3年4月

本田パイプライン水漏れに対して、地元業者により復旧工事を実施。

いつ: 令和3年4月

通水前に、機場の清掃等を実施します。
当年度の運営・活動の連絡説明を行います。



いつ: 令和3年6~7月

きずな園(小学校体験圃場)周辺や通学路、遊休地、水路等の共同草刈りを実施。

いつ: 令和3年9月

畑地の遊休地対策(環境保全)として、ソバを栽培。
イノシシ被害の大きい山沿いの柳沢地区で電気柵を設置しました。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

水路付帯施設の診断



水路付帯施設(給水栓)の水漏れの全体状況を把握し解決につなげるため、作業班を編成し診断を実施しました。

◆今後の展望◆

中山間地であるため、水路・ため池の点検と土砂上げが不可欠で、同時に遊休地の活用保全、イノシシ対策を進めていきます。

また、施設の長寿命化に取り組む一方で、草刈り共同作業など若い世代の参加が増えるようにしていきたい。

◆令和3年度下半期のスケジュール◆

10~12月	機場ポンプ修繕(長寿命化)
11月	点検作業、役員会
12月	農道補修
12月	収穫祭
12~2月	水路工事(長寿命化)
2月	火入れ作業(害虫駆除)
2月	水路の土砂上げ
3月	点検作業